

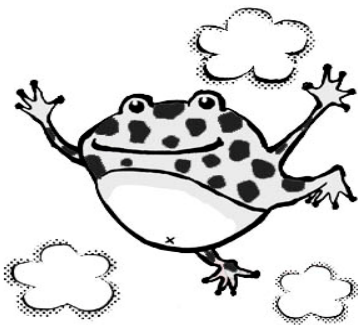
かえる便り 28年26号

平成28年12月14日

初冬の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

『全員が同じ目的に向かい、同じ考えを共有できる』そして、『一人ひとりが組織・チームの為に全力で動き、その集団が個人の能力をさらに高める』ことが出来るのが“理想の組織やチーム”だと思う。そのためには、普段の生活から 目的を意識した生活をする事が一人ひとりに求められると思います。

では、サッカー部はどうでしょうか？指導スタッフと部員が考えを共有して同じ目的に向かって努力しているのでしょうか？残念ながら私たちの考えと生徒の考えには大きな隔りがあるように感じます。英数の顧問をつけて頂き勉強ができる体制を整えていますが、それに応える努力をしていない1・2年生が多くいます。



人は人によって伸び、悪くもなります。人間関係で我々の人生は大きく変わります。一生懸命に努力して「自己実現」できることが人間にとって最高の喜びであり幸せだと思う。そのためには他人の協力が必ず必要です!!人から愛され・喜んで協力してもらえる人生にしたいね!!芸能人は多数の人の前で歌い演技するから生き甲斐を感じるし、製品を作っている人々は多くの人々が愛用してくれるから更に努力すると思いませんか？ サッカーも同じですよ!!

休みを多く与え勉強時間が確保できるようにしています。日頃から家庭学習をするよう指導していますが、試験結果は惨憺たるものです。3年生は努力しているだけに大変残念です。何故、結果が出ないのか、「分かるまで・出来るまでやる」とい

うことと「勉強に対する目的意識」がないからだと思います。また課題をしてこない、提出物を出さない、忘れても連絡をしない部員が多々います。本当に情けないし桐田、櫻井先生に申し訳ない。当たり前のことを普通にできるよう指導していますがやっていません。日常生活に問題がある生徒が部活で伸びることはありませんよ!!

『自分は自分の主人公。自分を立派に仕上げていく責任者。』自分の幸せは何？ 自他に対して 責任・義務 を果たす人は、信頼され“誇り”を持つことが出来るのではないのでしょうか？ どのような人生にしたいですか…？決定するのは自分!!